

研究協力のお願

昭和大学病院・昭和大学病院附属東病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

Antimicrobial stewardship team (AST) による抗菌薬適正使用支援活動の実態調査	
1. 研究の対象および研究対象期間	2013年4月から2024年3月に昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院で抗菌薬適正使用支援チームが介入を行った血液培養陽性患者さん。
2. 研究目的・方法	2013年4月から、昭和大学病院および附属東病院における抗菌薬適正使用の推進および血液培養陽性患者の治療向上を目的とし、血培陽性患者ラウンドを主とした、抗菌薬適正使用支援チーム（Antimicrobial stewardship team; AST）の活動を行っています。長期間行う間にどのような変化があったかを調査し、今後の活動にいかせたいと思い調査を行います。 過去の診療録を調査しますので、特にこの研究が治療に直接的な影響は及ぼすことはありません。
3. 研究期間	昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2025年 3月 31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類	性別、年齢、基礎疾患、身長、体重、体温、脈拍数、呼吸数、血液検査データ、培養検査データ、入退院日、転帰、死因、投与された抗菌薬、酸素投与、昇圧薬投与、助言内容、助言実施状況、菌種別に異なる疾患特徴に関して特記すべき事
5. 外部への試料・情報の提供	該当いたしません
6. 研究組織	研究責任者 昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門 詫間 隆博

研究分担者	昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門	時松 一成
	昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門	温 麟太郎
	昭和大学薬学部臨床薬学講座感染制御薬学部門	前田 真之
	昭和大学病院細菌検査室	宇賀神 和久

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門 氏名：詫間 隆博

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号： 03-3784-8777